

主要な施策の概要

1 一般会計
(1) 総務費

事業名等	事業費	内容と成果
1 本庁舎2階便所及びもくせい会館便所改良工事	2,467,500円	本庁舎2階便所小便器の取替え、及びもくせい会館の便所洗面器を自動水洗に取替えることにより、来庁する市民等への衛生面での改善及び向上を図った。
2 本庁舎冷温水発生機整備工事	5,512,500円	機器設置以来18年が経過し、故障が多くなっていることからオーバーホールを実施し、機器性能の維持、保全を図った。
3 職員定期健康診断委託	5,930,500円	30歳未満の職員についても血液検査等検査項目を増やすことにより、全職員同じ条件で健康診断を実施し、健康管理の充実を図った。
4 人事給与等システム導入	6,982,500円	給与計算を自庁化することにより、処理の迅速化を図った。 ・給与システム改良等委託料 6,982,500円
5 電算業務技術支援委託	16,324,560円	トラブルに関する問合せ、財務会計やグループウェア等の具体化に向けての全庁ネットワーク敷設、さらに全庁的な電算化、情報化の推進などのため、電算業務に関しての専門的な技術支援を受けるため、補助要員として人的な支援を委託で実施した。 ・相談・問合せ・アドバイス等 ・ノウハウ提供、資料作成等 ・トラブル対応、電算機器の運用 ・電算機器の移設作業 全庁ネットワーク（教育委員会、第四庁舎、外29箇所）の敷設 全庁ネットワークを利用しての財務会計運用開始のためパソコン、プリンター等の設置・設定、動作確認 組織改正に伴う機器の移設 ・小規模なシステム開発・改良等のソフトウェア改善作業 ・職員研修及び操作練習
6 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金	76,078,600円	私立幼稚園等に在籍する園児の保護者に対して補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を図った。 ・私立幼稚園児保護者負担軽減補助金 延 10,917人 74,851,000円 ・幼稚園類似幼児施設保護者負担軽減補助金 延 192人 1,227,600円
7 幼稚園就園奨励費補助金	38,568,310円	私立幼稚園の設置者が園児の世帯の所得に応じ保育料等を減免する措置に対して、その減収分を幼稚園に補助することにより就園奨励を図った。 ・対象人数 615人

(2) 民生費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 法人地域社会福祉協議会補助金	41,304,785円	福生市社会福祉協議会の法人化30周年に伴い、事業案内（パンフレット）の全戸配付、記念式典及び記念誌の発行を実施するにあたり補助金を交付した。
2 国民健康保険レセプト点検委託	3,122,000円	医療費適正化の重点対策の一環として、保険者として診療報酬請求明細書による診療報酬の請求の正確さを期するため、点検調査の充実強化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・内容点検枚数 189,863枚 ・診療報酬保険者負担総額 A 2,427,835,787円 ・再審査の結果、減額された額 B 15,722,943円 ・被保険者一人当たり過誤調整額 C (B/被保険者数) 882円 ※被保険者数は、70歳未満の若人年間平均を使用 ・過誤調整率 D (B/A) 0.65%
3 地域福祉推進事業補助金	3,333,000円	市内の非営利団体が実施する福祉サービス等の事業に対し、地域に根ざした安定した運営が確保されることを目的に、移送サービスに要する経費の一部を補助することにより、高齢者、障害者等の在宅福祉サービス等の普及及び拡大を図った。
4 心身障害者緊急一時保護施設委託	4,051,765円	保護者が疾病等により在宅での障害者の介護が困難になった場合、施設等を利用し一時的に保護する緊急一時保護の実施施設を新たに1施設追加し、障害者及び保護者等の福祉の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・1施設 → 2施設 ・追加施設 福生学園
5 進行性筋萎縮症者療養等給付事業	1,196,510円	進行性筋萎縮症に罹患している身体障害者に対し、国立療養所に委託し、必要な治療、訓練及び生活指導を行うことにより、進行性筋萎縮症者の福祉の増進を図った。
6 精神障害者グループホーム補助金	5,895,000円	市内に開設された精神障害者グループホームを運営する団体に対し、運営費の一部を補助することにより、回復途上にある精神障害者の地域社会における生活の場を確保し、その自立の促進を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設名 グループホーム「けやき」 ・補助開始年月日 平成12年10月1日
7 敬老記念品	9,586,000円	高齢者に対する重点的な福祉施策を推進するため、一律支給を見直すことにより、新たな行政需要に対応し、高齢者福祉施策全体の充実を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・70歳 478人 ・75歳 332人 ・80歳 219人 ・85歳 126人 ・90歳 60人 ・95歳 10人 ・100歳以上 5人

事業名等	事業費	内容と成果
8 敬老金	4,890,000円	<p>高齢者に対する重点的な福祉施策を推進するため、一律支給を見直すことにより、新たな行政需要に対応し、高齢者福祉施策全体の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・77歳 275人 ・88歳 87人 ・99歳 5人 ・100歳以上 5人
9 シルバー人材センター運営貸付金	7,000,000円	<p>シルバー人材センターの事業を円滑に運営するため、運営資金の貸付けを行った。</p>
10 在宅介護支援センター運営委託	51,938,075円	<p>在宅の要援護高齢者等及びその家族等に対し、在宅介護の総合的な相談に応じ、必要に応じた保健福祉サービスが受けられるよう関係機関との連絡調整を行う在宅介護支援センター事業を、市内の社会福祉協議会及び特別養護老人ホームに運営委託し、要援護高齢者等及びその家族等の福祉の向上を図った。</p>
11 高齢者住宅事業	49,564,294円	<p>地域高齢者住宅計画に基づき、市営住宅、都営住宅及び民間借上住宅に、生活協力員を配置した高齢者住宅を確保し、高齢者が住み慣れたまちで安心して生活を営めるよう、新たに民間住宅を借上げるため、平成13年度完成のシルバーピア福生に、建設費の助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二市営住宅高齢者住宅 11戸 <li style="padding-left: 20px;">生活協力員住宅 1戸 ・市営借上高齢者住宅（シルバーピア熊川） 11戸 <li style="padding-left: 20px;">生活協力員住宅 1戸 ・都営熊川アパート 38戸 <li style="padding-left: 20px;">生活協力員住宅 2戸 ・市営借上高齢者住宅（シルバーピア福生） 18戸 <li style="padding-left: 20px;">生活協力員住宅 1戸 <p>建設費補助金 29,351,000円 (平成13年5月入居予定)</p>
12 高齢者生活支援ホームヘルプサービス事業委託	144,540円	<p>介護保険要介護認定の要介護及び要支援に該当しない方で、在宅において自立支援を必要とする高齢者に対し、ホームヘルパーを派遣し、家事等の支援を行うことにより、高齢者の福祉の向上を図った。</p>
13 高齢者自立支援日常生活用具給付等事業	404,809円	<p>在宅の高齢者に対し、日常生活用具を給付することにより、高齢者の在宅生活における日常動作の容易性を確保し、自立した生活の継続を可能にし、福祉の向上を図った。</p>
14 高齢者自立支援住宅改修給付事業	1,292,905円	<p>高齢者の居住する住宅の改修に要する費用を給付することにより、高齢者の在宅生活における日常動作の容易性、行動範囲の拡大等を確保し、転倒予防、介護の軽減等を図った。</p>

事業名等	事業費	内容と成果
15 高齢者生きがい活動支援 デイサービス 運営委託	43,774,495円	在宅において比較的自立した生活ができる高齢者に対し、通所による生きがい趣味活動、日常動作訓練等の各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいづくり及び心身機能の維持向上を図るとともに、介護予防及び閉じこもり防止に資するため、市内の社会福祉協議会及び特別養護老人ホームに運営委託し、福祉の向上を図った。
16 高齢者生活支援 ショートステイ 事業委託	200,000円	基本的な生活習慣の欠如、対人関係が成立しないなど、社会適応が困難な高齢者に対し、短期間の宿泊により日常生活に対する指導及び支援を行い、要介護状態への進行を予防するため、市内の特別養護老人ホームに事業委託し、福祉の向上を図った。
17 高齢者家具 転倒防止装置 設置委託	702,810円	日常生活動作が低下した65歳以上のひとり暮らし世帯又は65歳以上の高齢者のみの世帯に家具転倒防止装置を設置することにより、地震等の際に家具の転倒を防止し、高齢者の生命及び財産の安全を図るため、シルバー人材センターに設置委託し、福祉の向上を図った。
18 老人医療レセプト 確認事務委託	2,016,000円	医療費適正化の重点対策の一環として、老人医療診療報酬明細書による診療報酬の請求の正確さを期するため、点検調査の充実強化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・内容点検枚数 138,959枚 ・総医療給付額 A 3,199,841,013円 ・再審査の結果、減額された額 B 22,342,140円 ・受給者一人当たり過誤調整額 C (B/受給者数) 4,530円 ・過誤調整率 D (B/A) 0.70%
19 訪問介護利用者 負担額助成	5,350,685円	訪問介護を利用する居宅要介護被保険者又は居宅要支援被保険者の低所得者に対して、法施行に伴う利用者負担額の緩和の観点から、利用者負担額の一部を助成した。
20 すみれ・つくし 保育園耐震診断 委託、改良工事 及び設置工事	8,307,450円	福生市既存建築物耐震改修促進実施計画に基づき、両園に対し耐震診断を委託し、また施設改良工事により事故防止、保育の充実を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・すみれ保育園耐震診断委託料 748,608円 ・つくし保育園耐震診断委託料 595,392円 ・すみれ保育園 <ul style="list-style-type: none"> プール等改良工事 1,512,000円 幼児便所改修工事 593,250円 掲示板設置工事 171,000円 ・つくし保育園 <ul style="list-style-type: none"> 出入口段差改修工事 413,700円 すべり台取替工事 1,018,500円 外便所設置工事 2,835,000円 門扉改修工事 420,000円

事業名等	事業費	内容と成果
21 学童クラブ委託	88,587,699円	<p>保護者が労働又は疾病等の理由により、昼間家庭にいない小学校1年生から4年生までの児童に対し、児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与え、一定期間組織的に指導することを目的とした事業を市内の社会福祉協議会に委託し、児童の健全育成を図った。</p> <p>また、熊川学童クラブを1箇所増設して、待機児童の減少を図った。</p>
22 田園会館冷暖房機改良事業	55,922,039円	<p>冷暖房機の老朽化により全面改修し、施設整備に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 52,815,000円 ・設計委託費 1,869,000円 ・監理委託費 1,165,500円 ・事務費等 72,539円
23 生活保護扶助費 (介護扶助費)	5,939,659円	<p>介護保険制度発足に伴い、介護扶助費を新設し、生活保護費の充実を図った。</p>

(3) 衛生費

事業名等	事業費	内容と成果
1 福生病院組合負担金	77,511,000円	平成12年4月に福生市、羽村市、瑞穂町により一部事務組合が設立され、平成12年12月からは住民要望が高かった休日・全夜間を中心とする救急医療を開始した。
2 土壌ダイオキシン類調査	958,650円	中央公園野焼き跡地のダイオキシン類の健康への影響について調査を実施した。 なお、結果については、環境基準値を大幅に下回った。 ・調査年月日 平成12年7月27日(木) ・調査結果 3地点平均値 14pg-TEQ/g (環境基準値 1,000pg-TEQ/g)
3 保健センター屋上防水改良工事	6,457,500円	保健センター調理室付近において、雨漏りが発生したため、屋上防水工事を実施し、建物の適正な維持、管理を図った。

(4) 農林水産業費

事業名等	事業費	内容と成果
1 草花苗の生産委託	5,785,000円	市内農家に毎年委託している草花苗の生産数を増やし、農業振興及び農地の保全を図った。 ・春 サルビア (6,000株 → 11,000株) マリーゴールド (4,000株 → 13,000株) ・秋 パンジー (20,000株 → 25,000株) 葉ボタン (10,000株 → 9,000株)

(5) 商 工 費

事 業 名 等	事 業 費	内 容 と 成 果
1 蚕まつり補助金	1,370,000円	地域住民によって催される蚕まつりに対し補助金を増額し、蚕まつり事業の発展と充実に努め、併せて地域の活性化を図った。
2 福生七夕まつり委託	35,518,000円	各商店の七夕飾りや市民参加による模擬店の出店及び各種イベントを盛大に実施し、市内外から多くの来場者を動員し、商業振興の推進を図った。 本年は七夕まつり50周年、市制施行30周年記念事業として、福生七夕音頭の制作、駅前大竹飾りの設置、熱気球体験コーナー実施等により約40万人の来場者があった。
3 商業施設補助金 (栄通り商栄会 装飾街路灯 取替工事)	7,336,000円	栄通り商栄会が行う街路灯取替工事(50基)に対し補助金を交付した。このことにより、栄通りの街並みが明るくなり、商栄会のイメージアップにつながった。

(6) 土木費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 法定外公共物 (里道・水路) 台帳作成委託	2,100,000円	<p>地方分権一括法により、法定外公共物(里道・水路)台帳を作成し、公図を基に譲与図面の着色を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里道(赤道) <ul style="list-style-type: none"> 道路認定がされていない道 31箇所 道路認定がされている道 500箇所 ・水路 <ul style="list-style-type: none"> 下水道法の適用されないもの 4箇所 下水道法の適用を受けるもの 2箇所
2 道路新設改良事業	430,728,917円	<p>1 市道加美平69号線植栽工事 7,654,500円 道路の緑化を推進するために、歩道の植栽工事を実施した。</p> <p>2 市道幹線Ⅱ-12号線外2改良事業費 277,041,309円 交通の円滑化及び安全を図ることを目的として、原ヶ谷戸第二交差点に市道幹線Ⅱ-12号線(図書館通り)を取り付けて、交差点改良を行うための用地買収等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 717.61㎡ ・用地買収費 274,413,722円 ・家屋及び工作物等補償料 1,684,687円 ・土地鑑定委託料 942,900円 <p>3 市道田園71号線改良事業費 26,650,990円 市道田園71号線改良工事の際に、JR用地を道路として整備した箇所について、協定書(平成元年11月)に基づき用地買収等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 365.06㎡ ・用地買収費 25,935,940円 ・土地測量委託料等 715,050円 <p>4 市道第1137号線改良事業費 10,027,500円 地域住民の生活環境の向上を図ることを目的として、行き止まり道路を通り抜け道路に整備する事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 10,027,500円 延長 68.5m、幅員 4.0m、面積 228.00㎡ <p>5 市道第1165号線改良事業費 51,439,520円 地域住民の生活環境の向上を図ることを目的として、行き止まり道路を通り抜け道路に整備するとともに、一部拡幅整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 220.27㎡ ・用地買収費 40,599,320円 ・工事請負費 10,211,250円 延長 80.3m、幅員 5.5m(標準幅員)、面積 364.00㎡ ・土地測量委託料等 628,950円 <p>6 市道幹線Ⅱ-10号線改良事業費 4,754,400円 商店街のイメージアップ及び活性化を図ることを目的として、</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>銀座通りのうち、銀座中央商栄会の区間について改良工事を行うための設計委託等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地測量委託料 1,814,400円 ・設計委託料 2,940,000円 <p>7 市道幹線Ⅱ-1号線歩道設置事業費 53,160,698円</p> <p>歩行者等の安全及び市民の生活環境の向上を図ることを目的として、一部未整備の歩道部分について、用地買収等を行い歩道の拡張整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 85.60㎡ ・用地買収費 49,130,798円 ・工事請負費 3,612,000円 (歩道整備) 延長 22.0m、幅員 3.5m、面積 70.00㎡ ・土地鑑定委託料 417,900円
3 山王橋歩道設置事業	46,076,745円	<p>歩行者等の安全及び市民の生活環境の向上を図ることを目的として、山王橋の下流に、歩道橋等の新設整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 54.72㎡ ・用地買収費 11,867,620円 ・工事請負費 29,398,950円 ・家屋及び工作物等補償料 1,999,325円 ・土地測量委託料等 2,810,850円
4 福生駅西口市営駐車場(仮称)新設事業	240,579,030円	<p>本年度は、福生市土地開発公社から福生市本町92番地6の土地の面積375㎡を買収した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地鑑定委託料 867,300円 ・用地買収費 147,767,490円 ・事務費等 91,944,240円
5 都市計画道路線形図作成委託	1,890,000円	<p>福生都市計画道路3・4・7号線(通称富士見通り)の計画路線に対し、建築申請等の指導をより円滑に行えるよう、計画の線形を数値情報による管理で行うことを目的とした測量委託を実施した。</p> <p>本年度は過去の建築指導済み箇所の現地確認及び計画路線の線形を決定する上での条件を整理した。</p>
6 彫刻モニュメント等標識板設置工事	787,500円	<p>市内に設置されている彫刻モニュメント等に作品内容を明示する標識板を設置することにより市民要望に応えた。</p> <p>(10箇所に設置)</p>
7 都市計画道路3・4・31号線(柳通り)整備事業	156,686,387円 内訳 不動産鑑定委託料 1,012,200円 土地評価書作成委託料 218,400円 測量委託料 6,458,550円 道路概略設計委託料 840,000円	<p>本路線は、近年交通量が増加しており、また幅員も狭く歩道もなく危険な状況にあり、歩行者等の安全と歩行空間を確保するため、本年度から測量等に着手した。また土地開発公社から247.2㎡の用地買収も行った。</p> <p>1 委託内容</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 不動産鑑定委託 一式 (2) 土地評価書作成委託 一式

事業名等	事業費	内容	と	成	果
	建物等調査委託料 2,100,000円 用地買収費 145,937,384円 事務費等 119,853円	(3) 測量委託 一式 (4) 道路概略設計委託 一式 (5) 建物等調査委託 一式 2 用地買収 247.2㎡ 3 東京都市町村土木補助額 40,231,000円			
8 田園西土地 区画整理事業	140,338,942円 内訳 業務委託料 139,994,309円 事務費等 344,633円	(財) 東京都新都市建設公社に業務を委託し、権利者及び関係機関との協議を行うとともに、区画道路の築造を行った。更に、仮換地の指定を行い、工作物等の移転補償を行った。 (工事内容) 1 区画道路築造 ・幅員 10.0m 延長 132.0m ・幅員 6.0m 延長 18.9m 2 特殊道路築造 ・幅員 4.0m 延長 147.0m 3 歩道整備 (インターロッキング舗装) ・幅員 4.0m 延長 221.2m ・幅員 3.0m 延長 68.3m			
9 武蔵野台公園 整備工事	34,912,500円	本公園は、区画整理で生み出した公園で年数が経過し、老朽化したため整備(改良)工事を実施した。 ・実施設計委託料 2,100,000円 ・工事費 32,812,500円			
10 下の川緑地 (仮称) 新設工事	892,912,237円	市民の憩いの場の創造と緑の保全を目的とし、本年度は、福生市大字熊川332番地6外12筆の土地の面積5,837.07㎡の用地買収を行った。 また、睦橋通り～五日市線までの実施設計を行った。 ・土地鑑定委託料 2,485,350円 ・基本設計委託料 5,355,000円 ・実施設計委託料 5,040,000円 ・用地買収費 879,476,028円 ・事務費等 555,859円			
11 第二市営住宅 耐震診断委託	2,520,000円	第二市営住宅は新耐震基準以前の建物であるため、地震による建築物の被害を未然に防止し、市民の生命及び財産を守るため耐震診断を実施した。 ・1号～4号棟 ・対象面積 4,576.32㎡			
12 第四市営住宅 建設事業	920,010,677円	平成9年度から4箇年にわたり第四市営住宅の一部を木造住宅から鉄筋住宅に建替えを実施したことにより、住宅困窮者等の居住の安定及び住宅環境の整備を図った。 ・一般住宅 (3DK) 44戸			
	内訳 本体工事監理委託料				

事業名等	事業費	内容と成果
	11,010,000円 外構工事監理委託料 2,835,000円 電波障害事後調査委託料 281,400円 本体工事請負費 718,872,000円 (建築) 569,982,000円 (電気) 55,440,000円 (機械) 93,450,000円 外構工事請負費 173,985,000円 (建築) 121,800,000円 (電気) 14,490,000円 (機械) 37,695,000円 電波障害工事 2,787,750円 ガス管引込工事 1,785,000円 備品購入費 758,100円 電波障害対策補償費 7,166,250円 事務費等 530,177円	・高齢等対応住宅 単身者用 (1DK) 8戸 2人世帯用 (2DK) 8戸 合計 60戸

(7) 消 防 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 第一・第三分団 車庫等耐震診断 委 託	1,365,000円	福生市既存建築物耐震改修促進実施計画に基づき耐震診断調査を実施した結果、第一・第三分団車庫の耐震性については構造的に特に問題無しとの調査結果報告であったが、その他の付随施設で火の見やぐらのさびによる腐食を指摘されたため、安全性を確保するため早期に対処していく。
2 災害対策本部 機能強化用 資機材購入	766,752円	災害時に災害対策本部から本部員が調査や救助など出勤時に必要な資機材とそれを収納する倉庫を配備した。 ・本部用倉庫（スチール製物置） 2台 ・救助工具セット 3セットほか
3 防災白地図板 作成委託	602,332円	災害時に災害対策本部で災害現場の位置の把握や避難誘導経路の検討など対策会議で使用するための白地図板を作成した。 ・福生市全図（横田基地を除く。）A1判×3面 ・表面：ポリプロピレン加工 ・マグネット、水性マーカーの使用可
4 災害備蓄品配備	7,485,166円	災害時に備える食糧と備品の配備をした。 ・食糧 2,579,535円 乾パン 3,000缶 アルファ米 3,000食 粉ミルク 100缶 サバイバルフーズ 3,000食 ・備品 4,905,631円 避難所用救急箱 3セット 軽可搬式消防ポンプ 3台ほか
5 避難所用備蓄 倉庫の設置	1,669,500円	指定避難所である熊川地域体育館に備蓄倉庫を設置し、避難所運営に必要な備品を配備した。 ・1基 ・サイズ：6,420mm×2,200mm×2,420mm ・ステンレス加工、断熱材使用
6 耐震性防火水槽 新設事業	16,419,000円 内訳 設計委託料 1,449,000円 監理委託料 499,800円 工事請負費 14,471,100円	災害時の水利確保のため耐震性防火水槽を設置した。 ・設置場所 福生市大字福生1136番地先 ・規模 40m級鋼製耐震性防火水槽

(8) 教育費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 心身障害学級指導補助員謝礼	1,977,780円	心身障害学級に指導補助員を配置することにより、児童・生徒の安全管理及び学習指導等の充実を図った。
2 小学校教育用パーソナルコンピュータ借上げ	8,643,600円	情報化に対応した教育が重要なことにかんがみ、各小学校に20台の教育用パーソナルコンピュータを借り上げた。
3 各小学校コンピュータ教室改良工事	36,750,000円 内訳 設計委託料 1,890,000円 工事請負費 34,860,000円	各小学校にそれぞれ児童用のパソコンが20台導入されることに伴い、既存の視聴覚室をコンピュータ教室にするための改良工事を行った。 ・天吊りプロジェクター設置 7箇所 ・教師用机改良 7箇所 ・児童用机改良 140箇所
4 第三小学校建物耐震補強事業	105,166,515円 内訳 監理委託料 2,173,500円 工事請負費 102,952,500円 事務費等 40,515円	平成11年度に引き続き、校舎の西半分について耐震補強工事を行い、地震に対する耐震性能の向上を図った。 ・対象面積 1,195㎡ ・鉄骨ブレース設置 7箇所
5 第四小学校建物耐震補強事業	213,610,831円 内訳 監理委託料 4,305,000円 工事請負費 209,265,000円 事務費等 40,831円	本校舎について耐震補強工事を行い、地震に対する耐震性能の向上を図った。 ・対象面積 3,446㎡ ・鉄骨ブレース設置 13箇所 ・耐震スリット設置 8箇所
6 第六小学校建物耐震補強事業	103,799,526円 内訳 監理委託料 2,541,000円 工事請負費 101,220,000円 事務費等 38,526円	本校舎について耐震補強工事を行い、地震に対する耐震性能の向上を図った。 ・対象面積 4,750㎡ ・鉄骨ブレース設置 7箇所 ・RC柱鉄板巻き補強 4箇所

事業名等	事業費	内容	成果
7 特色ある学校づくり事業	1,015,350円	中教審の答申に基づき、学校の自主性、自律性の確立を促進し、特色ある学校づくり実現の一環として部活動を充実させるため、第二中学校の吹奏楽部の楽器を購入した。 購入楽器 オーボエ等5台	
8 修学旅行等負担補助金	15,573,800円	小・中学校の修学旅行等に参加した児童・生徒の保護者に補助金を交付し、保護者の負担の軽減を図った。 ・小学校移動教室 人員 610人 金額 4,270,000円 ・中学校移動教室 人員 500人 金額 2,950,000円 ・中学校修学旅行 人員 546人 金額 8,353,800円	
9 新入学生徒学用品等扶助	2,879,600円	中学校新入学生徒の保護者負担軽減を図るため、学用品等購入費の一部を援助した。 ・対象者 92人 ・学用品費 2,097,600円 ・標準服購入費 782,000円	
10 第二中学校建物耐震補強事業	182,413,935円 内訳 監理委託料 3,874,500円 工事請負費 178,500,000円 事務費等 39,435円	本校舎について耐震補強工事を行い、地震に対する耐震性能の向上を図った。 ・対象面積 4,139㎡ ・鉄骨ブレース設置 25箇所 ・RC壁補強 3箇所 ・RC壁増設 8箇所	
11 第一・第二給食センターストレージタンク取替工事	14,175,000円	ストレージタンク(給湯設備)の取替工事を行い、調理に使用できる適正な熱湯の確保及び安全な給食の供給を図った。	
12 第二給食センター搬入・搬出口網戸改修工事	2,079,000円	搬入・搬出口網戸の老朽化により、はえ・昆虫等の侵入があるため改修工事を行い衛生管理の向上を図った。	
13 第一給食センター廃水処理施設電気設備改修工事	2,205,000円	ポンプ類の取替え・換気扇の設置により漏電防止、施設整備を図った。	
14 気をつけようマップ等作成	137,445円	青少年問題地区委員会で調査した市内の危険箇所を地図にし、市内の小学生・中学生に配布した。	

事業名等	事業費	内容と成果
15 青少年パソコン業務技術支援事業	668,710円	青少年のパソコン操作に対する技術的な支援を行った。 ・実施期間 平成12年7月21日から8月31日まで ・利用者数 117人
16 西多摩地域広域行政圏芸術文化鑑賞共同事業 「西多摩春のコンサート」	13,180,000円	西多摩地域の在住、在勤等の方々を中心として合唱団を結成、約30回の練習を重ねてオーケストラの演奏と「第九」を合唱し、西多摩地域の芸術、文化の振興及び音楽愛好家の交流を図った。 ・合唱団員数 206名 ・入場者数 1,042名 ・主催 西多摩地域広域行政圏協議会、福生市
17 公民館白梅分館開館20周年記念誌作成	274,890円	公民館白梅分館開館20周年を記念し、開館10年以後の白梅分館の歴史をまとめ、今後の生涯学習社会の中での公民館分館の役割を見定める機会とした。 ・規格 A4判 196ページ ・部数 350部
18 中央図書館自転車置場塗装及び便所改修工事	1,974,000円	中央図書館自転車置場及び1階便所が老朽化したため塗装工事、改修工事を行い、安全面及び衛生面の改善を図った。
19 扶桑会館耐震診断委託	1,785,000円	福生市既存建築物耐震改修促進実施計画に基づき耐震診断を行った。 診断の結果、Aランクに認定され、耐震性能は特に問題ないとの報告があった。
20 東京都市町村総合体育大会負担金	440,000円	東京都市町村総合体育大会の競技9種目に選手126名を派遣し、交流機会の拡大を図った。
21 都民体育大会選手派遣負担金	114,000円	都民体育大会の競技16種目に選手220名を派遣し、交流機会の拡大を図った。
22 福生市体育協会創立40周年記念誌作成補助金	396,900円	福生市体育協会創立40周年記念誌の作成に対し補助することにより、市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図った。

事業名等	事業費	内容と成果
23 南公園テニスコート 改修工事	22,018,500円	テニスコートの表面等の改修工事を行い、利用者の利便性と安全面の向上を図った。
24 市営プール 改良事業	200,041,226円	市営プールの50mプールについて改良工事を行い、利用者の利便性の向上を図った。
25 市営プール駐車場 整備工事	2,520,000円	市営プール駐車場整備を行い、利用者の利便性と管理面の充実、向上を図った。
26 福生地域体育館 トレーニング室 備品購入	6,615,000円	トレーニング室のエアロバイク、ランニングマシン、ステップマシンについて、利用頻度が高く消耗が激しいため、買替え及び増設をし、利用者の利便性の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・エクサートラック7500 3台(1台増設) 2,973,600円 ・エアロバイク75XLII 6台 2,003,400円 ・ハイドラステップ3台(1台増設) 1,638,000円
27 中央体育館耐震 診断委託	2,205,000円	昭和48年の開館から27年が経過するので、福生市既存建築物耐震改修促進実施計画に基づき耐震診断調査を実施した。
28 熊川地域体育館 裏庭改修工事	438,900円	近隣住宅への土埃による迷惑の解消とコミュニティ広場としての活用を図るため改修した。
29 熊川地域体育館 防犯カメラ設置 工事	1,269,450円	体育館利用状況の把握と防犯・防火対策のため、館内4箇所にカメラを設置した。 <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所 第一体育室、第二体育室、更衣室前通路、2階ロビー

(9) 諸 支 出 金

事 業 名 等	事 業 費	内 容 と 成 果
永田地区自由広場 (仮称) 用地取得事業	208,315,718円	福生市土地開発公社から福生市大字福生字奈賀594番地4の土地の 面積740.44㎡を買収した。 ・土地鑑定委託料 1,003,800円 ・用地買収費 195,259,168円 ・事務費等 12,052,750円

市制施行30周年記念事業

事業名等	事業費	内容と成果
1 市内マップ作成委託	1,428,000円 (総務費)	市制施行30周年を記念して市民の利便を図るため市内マップの作成を委託した。 ・サイズ A4版 カラー印刷 ・部数 10,000部
2 市勢映画英語版制作委託	1,664,250円 (総務費)	市制施行30周年を記念して作成した市勢映画の英語版を制作した。 ・英語翻訳化、録音、編集、原版作成など ・16ミリカラー(スタンダード)映画 約30分 1本 ・ビデオ 約30分 VHSビデオテープ30本
3 市勢映画字幕入りビデオ制作委託	1,247,400円 (総務費)	市制施行30周年を記念して作成した市勢映画の字幕入りビデオを制作した。 ・ビデオ 約30分 VHSビデオテープ30本
4 市制施行30周年記念式典及び記念表彰	3,369,834円 (総務費)	市制施行30周年にあたり、これを祝賀して7月1日に記念式典を挙行し、市制20周年記念以来今日まで市政の進展に多大な功績のあった462人と191団体を表彰した。また、式典において「福生事典」、「市内マップ」の配布及び市勢映画の発表を行った。
5 凧あげ大会	58,380円 (総務費)	市制30周年記念事業として実施し、材料となる消耗品等の支出をすることにより市の活性化と連帯意識の高揚を図った。
6 平和のつどい講演会	210,000円 (総務費)	[きえてゆく国境～地球ラジオが結ぶ「思い」～] ・開催日 平成12年11月11日 ・会場 さくら会館 ・講師 NHK日本語センターチーフアナウンサー 後藤繁榮氏 ・参加者 120人
7 テレビ公開番組誘致事業	826,000円 (総務費)	NHKテレビ公開番組 ・「コメディーお江戸でござる」 開催日 平成12年7月14日 会場 市民会館 事業費 375,000円 ・「金曜オンステージ ふたりのビッグショー～笑いと涙の師弟物語」(出演 船村徹、北島三郎) 開催日 平成12年7月24日 会場 市民会館 事業費 425,000円 ・「NHKえいごリアン語学セミナー」 開催日 平成12年8月25日 会場 市民会館 事業費 26,000円

事業名等	事業費	内容と成果
8 健康まつり (福生ふれあい フェスティバル)	4,147,289円 (衛生費)	市民一人ひとりが健康づくりの大切さを自覚し実践することを目的とし、各種健康相談、体力測定、スポーツゲームなどを健康まつりの一環として実施した。 ・開催日 平成12年10月29日(日) ・場所 市営福生野球場 ・参加団体 17団体 ・参加者数 約8,000人
9 健康教育講演会	34,500円 (衛生費)	福生市医師会に依頼し、市内開業医が講師となって、主に高齢者を対象に健康教育講演会を実施した。 ・開催日 平成13年3月22日(木) ・会場 市民会館大ホール ・参加者数 375人
10 花いっぱい 運動事業	924,455円 (農林水産業費)	花の苗の植栽を希望する町会や商栄会等に苗を無料配付し、多くの市民が植栽に参加することにより、花や緑を大切にす市民意識の高揚を図った。
11 産業祭 (福生ふれあい フェスティバル)	5,400,000円 (商工費)	市制施行30周年記念事業として行った産業祭に補助金を交付し、各種イベントを実施するとともに地元産業を広く市民等に紹介した。 ・来場者数 約8,000人 ・出店数 58事業所
12 第48回福生市 消防団ポンプ 操法審査会	192,675円 (消防費)	市制施行30周年記念事業として第48回福生市消防団ポンプ操法審査会を実施した。また、この記念大会に優勝杯等を新調した。 ・市長杯(1)、議長杯(1)、総務委員長杯(1)、 団長杯(3)
13 文化祭 (福生ふれあい フェスティバル)	4,602,455円 (教育費)	市制施行30周年記念事業として平成12年10月28日から11月18日までの間、市民文化祭を行った。 ・出品・出演団体総数 234団体
14 郷土資料室 特別展	2,883,540円 (教育費)	市制施行30周年・郷土資料室開設20周年記念として、郷土に対する認識を高めるとともに文化の向上を図ることを目的として各事業を実施した。 ・「よみがえる武蔵国の刀工展—福生市に譲与された赤羽刀—」 国から譲与された赤羽刀の展示、講演会 ・「西多摩と近代の文人」 西多摩に足跡をのこした文人の遺墨等の展示、講演会 ・「号外にみる戦争～平和のための戦争資料展」 昭和初期の新聞の号外・戦争資料・写真の展示、講演会 ・「外国のカードと日本のちりめん本」 欧米のグリーティングカードと日本のちりめん本の展示、講演会 ・「明治・大正期の青年像—森田浩一の学生生活と交友」 福生から海外に出て活躍した森田浩一の日記・写真・資料の 展示、講演会

事業名等	事業費	内容と成果
15 無形民俗文化財の記録映画制作	3,990,000円 (教育費)	市制施行30周年・郷土資料室開設20周年記念として、後世に保存するため、市登録無形民俗文化財である福生天王ばやし、福生の祭囃子、ミキノクチの製作技術の記録映画を制作した。 ・ビデオテープ 30分収録
16 市民会館主催事業	22,637,500円 (教育費)	市民等の芸術文化の向上を図ることを目的に各事業を実施した。 ・児童劇「竜王岳のひみつ」 開催日 平成12年7月20日(祝) 入場者数 215人 ・福生寄席 開催日 平成12年9月30日(日) 入場者数 504人 ・北島三郎オンステージ 開催日 平成12年10月21日(土) 入場者数 1,858人 ・春風亭小朝独演会(共催事業) 開催日 平成13年1月13日(土) 入場者数 497人 ・HOUND DOG CONCERT TOUR 2000 開催日 平成13年1月20日(土) 入場者数 1,031人 ・第18回福生市民音楽祭 市民コーラスサークル、市民合唱講座参加者、小中高校の吹奏楽部の人達が一同に集まり市民音楽祭を実施した。 開催日 平成12年6月18日(日) 内容 第1部 コーラスグループの合唱 第2部 器楽グループの演奏 第3部 フォルクローレと共に 入場者数 857人
17 寿市民ひろば	1,165,350円 (教育費)	高齢者の学習文化活動への参加の機会として各事業を実施した。 ・寿講演会 「新聞記者が見た福生の変遷」 講師 坂本丁次 参加者 45人 ・語らいの広場 参加者 186人 ・さつきひろば 参加者 413人 ・熟年ひろば 参加者 175人 ・若葉コーラス 参加者 245人 ・コール白梅 参加者 342人 ・ミニコンサート 参加者 75人 ・人生うたい語りの集い 第1部 懐かしい歌のコーラスとカラオケ 第2部 忠さんのウエスタンファミリーコンサート 参加者 158人
18 21世紀の福生市を考える事業	2,247,350円 (教育費)	市制施行30周年という節目に、福生市の将来展望について考えてみる必要があり21世紀の福生市を考える事業を実施した。 ・開催日 平成12年11月26日(日) ・会場 市民会館大ホール ・内容 「福生LOVE」 ◎対談・講演 ◎アラキネマ(福生雨情) 出演者 吉増剛造(詩人) 荒木経惟(写真家) ・入場者数 500人

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
20 市民総合体育大会運営費	3,129,459円 (教育費)	市制施行30周年を記念して、競技29種目を実施した。 ・参加者数 8,568人
21 ラジオ体操全国放送事業	1,502,503円 (教育費)	市制施行30周年を記念して、NHK夏期巡回全国放送ラジオ体操・みんなの体操大会を近隣市町村及び市民の参加者2,300名を集め、実施した。
22 一流スポーツ観戦事業	768,824円 (教育費)	シドニーオリンピック出場のトップクラスの選手を含めたソフトボールチームを招き、男女それぞれの試合を行い、市民のスポーツ意識の高揚を図った。 ・日 時 平成12年8月20日(日) 午前9時 ・会 場 市営福生野球場 ・観戦者数 1,050人 ・内 容 (男子) 東京都国体選抜 v s 実業団・クラブ選抜 (女子) 東京都国体選抜 v s 東京女子体育大学
23 ウォーキング大会	54,000円 (教育費)	市制施行30周年を記念し、市内にある彫刻、名木、施設など30箇所を選び、新春にウォーキング大会を実施した。 ・日 時 平成13年1月6日(土) 午前8時15分 ・コース 中央体育館⇄リサイクルセンター 約13km ・参加者数 106人
24 ウォーキングノート作成	163,800円 (教育費)	日本一周ウォーキングマップや天気、体調、体重など詳しく記入できる項目を増やすなどしたウォーキングノート改訂版を作成した。 ・サイズ A5版 32ページ ・部 数 3,000部
25 スポーツ講演会	138,250円 (教育費)	シドニーパラリンピック大会の陸上競技車椅子マラソンで銅メダルを獲得した土田和歌子氏を招き、講演会を実施した。 ・日 時 平成13年3月7日(水) 午後7時 ・会 場 市民会館小ホール ・内 容 「新たにみる夢」 ・入場者数 120人

2 国民健康保険特別会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 一般被保険者療養給付費給付	1,611,450,764円	<p>一般被保険者の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者一人当たり費用額 128,430円 ・一般被保険者一人当たり保険者負担額 105,131円 ・受診率 917.24% ・1件当たり費用額 16,649円
2 退職被保険者等療養給付費給付	685,572,529円	<p>退職被保険者等の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等一人当たり費用額 295,229円 ・退職被保険者等一人当たり保険者負担額 274,010円 ・受診率 1,941.25% ・1件当たり費用額 18,519円
3 一般被保険者療養費支給	23,900,847円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を一般被保険者に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者一人当たり費用額 2,228円 ・一般被保険者一人当たり保険者負担額 1,559円 ・支給件数 3,078件 ・1件当たり費用額 7,765円
4 退職被保険者等療養費支給	10,595,589円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を退職被保険者等に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等一人当たり費用額 5,611円 ・退職被保険者等一人当たり保険者負担額 4,235円 ・支給件数 934件 ・1件当たり費用額 11,344円
5 一般被保険者高額療養費支給	191,724,151円	<p>一般被保険者が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円。H13.1.1から一部法改正あり。）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 1,897件 ・1件当たり支払額 101,067円
6 退職被保険者等高額療養費支給	36,334,969円	<p>退職被保険者等が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円。H13.1.1から一部法改正あり。）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 392件 ・1件当たり支払額 92,691円
7 出産育児一時金支給	52,800,000円	<p>被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して出産育児一時金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 176件 ・1件当たり支給額 300,000円

事業名等	事業費	内容と成果
8 葬祭費支給	7,290,000円	<p>被保険者が死亡したとき、その葬祭を行った者に対して葬祭費を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 243件 ・1件当たり支給額 30,000円
9 結核・精神医療給付金支給	2,041,079円	<p>被保険者が、「結核予防法」及び「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に基づく給付を受けた場合に生じた自己負担額（高額療養費を含む。）を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 2,666件 ・1件当たり支給額 766円
10 老人保健拠出金	984,738,308円	<p>老人保健法による被保険者の健康の保持と適切な医療の確保を図るため、社会保険診療報酬支払基金に対し、医療費及び事業費を拠出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費拠出金 972,201,943円 ・事業費拠出金 12,536,365円
11 介護納付金	192,082,345円	<p>介護保険法による介護給付費に充てるため、国保加入者のうち40歳以上64歳までの第2号被保険者数に応じ、社会保険診療報酬支払基金に介護納付金を納めた。</p> <p style="text-align: right;">28,915円×6,643人</p>
12 高額療養費資金貸付	15,206,394円	<p>被保険者の一部負担金の軽減を図るため、高額療養費に相当する資金を貸し付け、被保険者の療養の給付と生活の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付件数 100件 ・貸付金額 15,206,394円 ・費用額 70,439,610円
13 保養施設宿泊費補助	311,000円	<p>被保険者の健康の保持、増進を図るため、市長が指定する保養施設を利用した被保険者の宿泊費の補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 104人

3 老人保健医療特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 老人医療給付	3,245,022,036円	70歳以上（寝たきり状態等の人は、65歳以上）の人を対象に医療給付を行った。

4 介護保険特別会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 介護サービス等 給 付 費	1,090,896,830円	要介護認定を受けた被保険者に対して、介護サービスを給付した。
2 支援サービス等 給 付 費	21,189,574円	要支援認定を受けた被保険者に対して、支援サービスを給付した。
3 審査支払手数料	1,329,572円	介護給付費、公費負担医療等に関する審査及び支払事務を東京都国民健康保険団体連合会に委託した。
4 高 額 介 護 サ ー ビ ス 費	2,787,729円	要介護認定を受けて介護サービスを利用している被保険者に対して、サービスの利用者負担の合計が、利用者負担上限額（所得により3段階に分かれる。）を超えた分について高額介護サービス費を給付した。
5 主治医意見書 作 成 費	6,106,032円	要介護認定・要支援認定申請に基づき、介護認定審査会でどの程度の介護が必要かを審査判定するために主治医等に主治医意見書の作成の依頼を行った。
6 要介護認定調査 委 託	3,844,155円	要介護認定・要支援認定申請に基づき、介護認定審査会でどの程度の介護が必要かを審査判定するために、介護保険施設及び指定居宅介護支援事業者等に要介護認定（訪問）調査を委託し、事務の効率化を図った。

5 下水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 管渠 <small>みづがき</small> 新設改良事業	1,171,556,255円	公共下水道事業計画に基づき、雨水幹線本線及び枝線を敷設し、雨水の適切な排除と浸水防止に努めた。 ・管 径 φ200mm～2,600mm ・延 長 2,606.7m
2 汚水ます設置事業	3,767,512円	市街地の宅地化に伴い、水洗化の普及促進を目指すため、汚水ますを設置した。 ・11箇所
3 雨水貯留浸透施設設置助成事業	1,567,200円	雨水流失抑制による治水効果、浸透による地下水のかん養及び水環境の保全を進めるため、雨水浸透ますを設置する者に助成金を交付し、雨水浸透ますの設置促進を図った。
4 下水道施設維持管理	428,783,664円	施設を適正に管理していくため、下水道台帳の整備、管渠 <small>みづがき</small> の清掃及び水質検査を実施した。 ・台帳整備 汚水（図化、補正） 222m 雨水（図化） 1,115m ・管渠清掃 17,116m ・水質検査 22箇所
5 水洗化普及	2,707,683円	供用開始区域の水洗化を普及するため、そのPRに努めた。また指定水道工事店による修繕待機を実施した。 ・修繕件数 182件
6 多摩川上流域下水道建設事業負担金	154,377,987円	東京都の流域下水道事業を効率的に運営するため、関係市町とともに経費の負担を行った。

6 受託水道事業会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 配水管新設	60,058,950円	<p>配水管新設及び改良工事により管路の拡充を行い、配水管網の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管径 $\phi 75\text{mm} \sim 250\text{mm}$ ・延長 553.6m
2 配水管移設等	195,317,430円	<p>道路工事及び下水道工事等に関連する配水管移設、布設替工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管径 $\phi 50\text{mm} \sim 350\text{mm}$ ・延長 1850.7m